

NAGASAKI

看護連盟だより



平成26年度 長崎県看護連盟通常総会開催

目

次

総会プログラム……………	2	石田昌宏参議院議員あいさつ……………	7
長崎県看護連盟26年度活動予定表…………	3	金子原二郎参議院議員国政報告……………	8
長崎県看護連盟会長あいさつ……………	4	平成25年度看護連盟研修会……………	9
長崎県看護連盟名誉会長あいさつ…………	5	政治アカデミー参加報告……………	10
日本看護連盟会長あいさつ……………	6	施設紹介(みてみて my 病院)……………	11
あべ俊子衆議院議員あいさつ……………	6	総会案内・編集後記……………	12
たかがい恵美子参議院議員あいさつ…	7		

平成26年度 長崎県看護連盟 通常総会プログラム

平成26年7月5日(土)
13:00~16:30
ながさき看護センター

12:00	開 場
12:50	オリエンテーション
13:00	特別講演 講 師 長崎県副知事 浜本 磨毅穂
14:00	総会開会 物故会員への黙禱 挨 拶 表 彰 来賓祝辞 祝電披露
15:15	議長団選出 報告事項 1. 平成25年度 長崎県看護連盟通常総会報告 2. 平成25年度 都道府県会長会報告 3. 平成25年度 役員会報告 4. 平成25年度 委員会報告 5. 平成26年度 日本看護連盟通常総会代議員報告 6. 平成25年度 長崎県看護連盟活動報告 平成25年度 支部活動報告 7. 平成25年度 収支決算報告書 8. 平成25年度 監査報告
15:50	審議事項 1. 平成26年度 長崎県看護連盟スローガン (案) 2. 規約改正 (案) 3. 平成26年度 長崎県看護連盟活動計画 (案) 4. 平成26年度 収支予算書 (案) 5. 平成27年度 日本看護連盟通常総会 代議員選出について 6. 役員選出 7. 平成27年度 長崎県看護連盟通常総会 開催地について 新役員・退任役員挨拶 綱領宣言 日本看護連盟歌斉唱
16:30	閉 会



ごあいさつ

長崎県看護連盟 会長 金澤 きみ代

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。

会員の皆様におかれましては、新年度を迎え、気持ち新たに26年度の目標にむけスタートを切られたことと思います。施設長さんをはじめ、管理者の皆様には、診療報酬の改定もあり例年になくお忙しい毎日を過ごされていることと思います。

昨年は石田昌宏氏が看護職の組織代表の参議院議員として誕生しました。会員皆様の温かいご協力・ご支援ありがとうございました。

さて、組織代表の国会議員が3人そろった今、国民が安心して暮らせる社会保障を実現させられる専門職として、国会議員に現場の声を届け、国政の場で制度化、法制化する力を発揮するときです。

5月14日、医療・介護一括法案が衆議院厚生労働委員会において可決されました。あべ俊子議員が果敢に取り組んでくださいました。県内の衆議院の先生方もご協力いただきました。つぎは参議院です。6月頃と聞いています。しっかり見守っていききたいと思います。この法案の中には「特定行為に係る看護師の研修制度」が入っています。

また、国は地域の実情に応じた医療・看護・介護の総合的な確保の為に、新たな財政支援策として都道府県に基金を設置しますが、この財政支援制度（基金）もこの医療・介護一括法案の中に入っています。従来、国の看護関係予算は、県が作成した計画に基づき、執行されることとなります。今後は、看護職がこの基金をどのように活用するかが問われてきます。したがって、県における看護政策に対し、強い政治力が求められます。

県における看護政策を実現させるには、看護連盟は、一層の組織強化に取り組み、看護協会や県議員との連携を強化し、県政に積極的に働きかける必要があります。従前にもまして、看護連盟の役割を発揮するときです。

看護協会の政策実現と「現場の声」を政策に繋げる為に、第24回参議院選挙に向け、更なる組織強化を図り、確かな政策力、強力な集票力を持つ組織づくりを目指し、今年も活動していきます。

皆様のご協力・ご支援をよろしく申し上げます。



小雨の中に咲く大アケボノツツジ 26. 4. 30



ごあいさつ

長崎県看護協会 長崎県看護連盟 名誉会長 山 口 ミユキ

「鯉のぼり、日本男子ここにあり。」 そよ風に元気よく泳ぐ遠近の鯉に、自ら次世代の子供等に、看護職者の後輩に、先輩として託したい私の心。

すでに、超高齢、少子社会に突入した日本国の諸問題を、日本国民として、看護専門職業人として、避けて過ごすことはできない。それぞれの役割を果たすための努力こそ大切である。

〈役 割〉

◎新年度の後輩に対して —先輩として看護界の組織が説明できる—

- 看護協会は、看護の諸問題、即ち、政策をまとめた要望書を政府に提出することができる。(政策提言活動)
- 看護連盟は、看護協会がまとめた諸問題、即ち、看護政策を実現させるために、国政、地方議会に代表を送る。(政治運動)
- ※ 組織強化こそが政策実現に至ります。それは、一人でも多くの会員の数が最も大切であります。(実現の困難さをしみじみと)

◎次世代の子供等に自信と誇りを持って、看護という専門職業を引き継ぐことができるために、—看護の専門職者である前に、人間であることを忘れない毎日—

- 美しく優しい人をあいあわれむ心を育てたいものです。
- 元気で礼儀正しい子供を育てたいものです。
- 平等に与えられた1日24時間の夕べには、家族揃ってありがとうという感謝の心で終わりたいものです。
- 人間として、日本国民として、国旗・国家を大切に、日本国民として看護の専門職者として誇りを持ちたいものです。

◎医療・介護サービス提供体制改革のための、「新たな財政支援制度」(基金)について新たな制度が新設されたのは申すまでもなく、超高齢・少子社会の難問を看護に託されたことと理解するとき、その重要性を真摯に受け止め、目的を果たすための努力こそ、いま喫緊とする看護界の課題だと信じて止みません。

◎さあ、前進。—超高齢・少子を支える看取りの文化—

社会が評価する看護の時代。「看護は治療」のときにいたりしました。自身の健康に留意して「安全・安心」の看取りがすべての人々に提供できるように、「ベッドサイドから政治をかえる」活動を強化して、明日の前進を図りましょう。「超高齢・少子を支える看取りの文化」の声が聞こえてきました。

ご健康で、益々のご活躍、併せてお幸せを祈りながら、ごあいさつと致します。

〈日本国の動き〉

集団的自衛権限定容認へ協議

—憲法解釈見直し来月閣議決定—〈読売新聞〉

〈平成26年5月16日 記〉



H. 26. 4. 24. 島原医師会館
古川隆三郎島原市長の講演会にて

ご あ い さ つ



日本看護連盟会長 草間 朋子

個人と組織の力の強化

「看護師は、チーム医療のキーパーソン」といわれるようになってから2年が経ちます。

一人ひとりの看護職、そして、組織としての連盟は、名実共に、看護師がチーム医療のキーパーソンであることを医療界および社会に示して行かなければなりません。

患者さん達に寄り添い、患者さんの状態を四六時中、見守り続けている一人ひとりの看護師は、アセスメント能力を磨き、療養上の世話および診療の補助行為を通して、患者さん達の症状をマネジメントし、さらに、その結果を医師、薬剤師、管理栄養士などに提供し、医療スタッフ間で患者さんの情報を共有できる状況をつくっていくことがキーパーソンとしての役割です。

キーパーソンとしての看護師の質向上のための教育・研修環境や働く環境を整備する活動は、政治を動かす組織の役割です。

また、医療従事者間および患者さんとの信頼関係の構築が不可欠です。看護師一人ひとりの努力はもちろんですが、組織としての活動も不可欠です。チーム医療の中での看護師の役割をしっかり社会に発信し、私達の活動をもっと社会にアピールしていかなければと思います。

ベッドサイドで抱える看護のさまざまな課題は、組織の力なくして解決できません。患者さん達のQOL向上に向けて看護連盟の力を強化していきましょう。

3月にNPの研修でハワイを訪れ、看護界のイノベーションには政治の力が必要であることを改めて強く感じました。



衆議院議員 あべ 俊子

長崎県看護連盟の皆様、いつも温かいお力添えを賜り心より感謝申し上げます。現在、第186回通常国会が開会しています。議院運営委員会や自民党国会対策委員会の活動も活発になり、法案の説明や整理、与野党間の話し合いに取り組むなど国会運営に携わりつつ、週末は地元へ帰りできる限り皆さんとの触れ合いを大切にしています。

今国会では、必要な法案を通し、また復興を推し進めていくとともに、次々年度に向けての予算獲得のための政策づくりもしていきます。それらの予算には、10年、20年、それに続く100年後の日本のことをも考えた思いを込めながら、次世代に送り継ぐ政策をつくりあげていきます。同時に、看護職の皆様一人一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願い、皆様のお声をお聞かせいただきながら、その実現に向けても引き続き精一杯取り組んでまいります。政治は国民のものであり、政治は皆でつくりあげていくものです。長崎県看護連盟の皆様は温かく心強いお力添えを心よりお願い申し上げます。

参議院議員 たかがい恵美子



さわやかな五月晴れが心地良い新緑の季節を迎えました。長崎県看護連盟の皆様には日々ご精励のことと心より敬意を表しますとともに、変わらずご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、1月から始まった今国会では、史上3番目となる早さで新年度予算が可決・成立いたしました。この予算は、経済再生・デフレ脱却と財政健全化を目指すことと並んで、社会保障と税の一体改革を実現する最初の予算と位置づけられています。

法案でも、私が理事をつとめる参議院厚生労働委員会では多くの社会保障関連法案が審議され、国民のいのちと健康を守り、安心して暮らせる社会を維持してゆくための社会保障制度体系の大改革が動きだしています。これまで私たちが熟慮と検討を重ねて準備を進めてきた、将来のわが国にふさわしい社会保障の体制整備が着々と進められつつあります。

今こそ私たち看護職は専門職として、そして社会保障の実現者として一人一人が現場での気づきと新たな発想を声にしていかなければなりません。この国の未来に安心と安全の灯りをともし続けるために、私はその声を国政の場に届け、政策として実現してゆく役割を果たして参ります。心を一つにし、共に歩みを進めて参りましょう。

参議院議員 石田昌宏



長崎県看護連盟の皆様、平素はお力添えを賜りありがとうございます。

国会議事堂の周辺にある銀杏の葉が美しい緑となり、清々しい気持ちにさせてくれるとともに木々の生きる力を感じさせてくれます。

国会では、医療・介護分野の制度改正が数多く盛り込まれている「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案」等の審議も始まりました。将来の日本をしっかりと見据え、同法案が真に長期安定的な制度となるよう力を尽くしてまいります。

後半の通常総会では、少子高齢社会の経済活性化の両立、エネルギー政策の再構築など重要な議題も審議される予定です。

社会が大きく変わりつつある今、医療・看護の現場はその変化をダイレクトに感じる場所のひとつです。皆様「今日もいい看護ができた！」と実施し、輝きをもって看護を行うことができるよう、国政の場で頑張ってください。

今回から私達が応援した国会議員の先生方に活動を
紹介していただくコーナーを設けました。

活動報告
はじめました😊

第1回



金子原二郎参議院議員

長崎看護連盟の皆様におかれましては、平素より多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて私は、自民党の子育て支援策をとりまとめる人口減少社会対策特別委員長を務めています。3月末迄に、政府が「子ども・子育て支援新制度」(来年4月～実施予定)の下で保育利用料や国の補助額(公定価格)の骨格を定めることになっていたため、同委員会では昨年来、政府における検討と並行して議論を重ねてきました。

新制度ではすべての子ども・子育て家庭を対象に、市町村が実施主体となり、幼児教育、保育、地域の子育て支援の量の拡充と質の向上を図ることとしていますが、それを実現するには年間約1兆円の財源が必要です。

このうち消費税が10%に引き上げられた際の7千億円の財源については社会保障・税の一体改革で確保されていることが決まっていますが、残りの3千億円超については、今後の予算編成過程で財源を確保することになっており、限られた財源の中でどのような量の拡充と質の改善に取り組むかについて議論を重ねた結果、3月末に同委員会としての意見をとりまとめ、麻生財務相、管官房長官ほか関係官僚に申し入れました。子ども・子育て支援の充実、少子化対策の観点からも重要であり、必要な財源確保に向けて党の責任者として全力を尽くしてまいります。

さて、参議院では、私は決算委員長の職にあります。決算委員会とは、全省庁の予算執行を検証、分析、評価し、次の予算編成に活かすことを目的としており、国の財政運営だけでなく行政全般を対象として、多岐に亘る質疑が行われます。参議院では特に決算を重視しており、その役割の重要性から、全般質疑や締めくくり総括質疑では、内閣総理大臣以下全閣僚が出席し、予算委員会同様にNHKで放送されます。

26年度予算の成立直後から、週通的に省庁別審査を行っておりますが、委員長として職責を果たし、充実した審査を行ってまいります所存です。

皆様のご支援を引き続き宜しくお願い致します。

平成25年度長崎県看護連盟研修会

日時 2月8日(土) 14時～16時30分

場所 ながさき看護センター
参加人数 212名

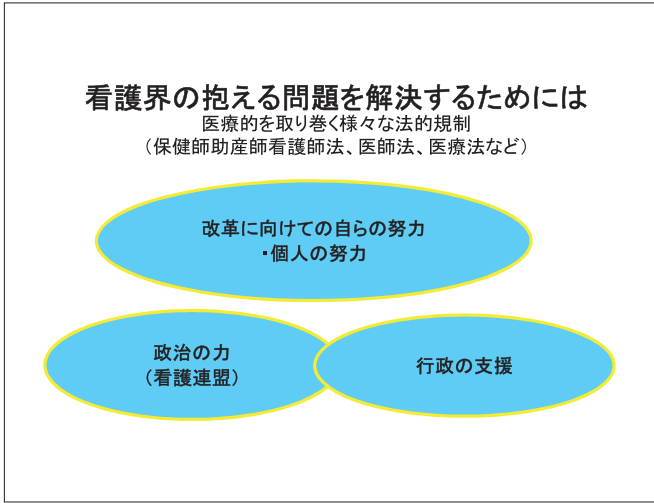
講演 『看護と政治』

講師 日本看護連盟会長
草間 朋子



プログラム

13:55 オリエンテーション
 14:00 開会挨拶
 長崎県看護連盟会長 金澤 きみ代
 長崎県看護協会会長 副島 都志子
 14:15 講演「看護と政治」
 15:45 質問
 16:00 お礼の言葉
 長崎県看護連盟名誉会長
 山口 ミユキ
 16:20 閉会の挨拶



- 看護に関連した法律の制定・改正**
- 昭和23年: 保助看法の制定(看護3職)
 - 平成4年: 看護師等の人材確保の促進に関する法律制定
 - 平成5年: 保健師(男性の保健職)の誕生
 - 平成12年: 看護職の守秘義務の規定等
 - 平成13年: 看護職の名称が「師」に統一
 - 平成18年: 看護師の名称独占・資格習得の整合性等
 - 平成21年: 看護職の養成教育の改正(高等教育化など)
 新人看護職の研修制度(努力義務化)
 - 平成21年: 新人研修制度(努力義務化)(人確保)
- * 保助看法の改定

- 看護界の課題**
- ・医療安全、医療倫理
 - ・診療報酬の見直し(看護必要度等の見直しなど)
 - ・准看護師養成の中止・移行教育
 - ・基礎教育の充実
 - ・看護職の臨床研修制度(新人看護師研修の義務化)
 - ・看護職の免許更新制 など

研修を終えて

約1時間半にわたり、
 上記の内容で講演がありました。
 いかに政治が看護の環境に
 影響するかがわかりました。

政治アカデミー参加報告

日本看護連盟第4期生 政治アカデミーを終了して



長崎県看護連盟ポリナビ特別委員
委員長 **小川正臣**



日本看護協会ビル

去る、平成25年10月24日より参加しておりました、第4期生政治アカデミーを今年2月に無事終了することが出来ました。政治アカデミーとは、講義や演習をとおり、政治活動に必要な知識を身につけることを目的とした日本看護連盟が主催する研修です。

今回、14県14人（20代～50代）が日本看護協会ビル（5F）にて、学びと交流を深め合いました。

アカデミーでの学びポイントは、「書く力、話す力、質問する力、最低限のマナーを身に着ける」でした。

講演は勿論ですが、主にレポート作成を軸としてそれらを学びました。因みに、レポートテーマは「看護職として自分が取り組む課題」でしたが、わたしは恥ずかしながら、課題と言えるものが出てこなく苦勞しました。はたして、皆様はどんな課題を持って日々の看護を行っていますか？また、その課題は自分だけで達成出来そうですか？もし、そうでなければ一緒に考えさせてもらえませんか？それが、連盟の役割でもあると考えています。特に若い方は大歓迎です。政治が、自分たちの日常生活や看護と、どのように関わっているかが見え難いかも知れませんが、無関心では必ず将来自分たちに降りかかってきますので、是非政治に関心を持ち選挙へ足を運んで頂きたいと思います。そのためにも、まだまだ未熟ではありますが、今回の研修で学んだポイントを生かして、少しでも若い方に政治に興味を持って頂けるように伝え・理解してもらえよう努力をしていきたいと思ひます。





みてみてmy病院

第8回

地方独立行政法人 長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 市民病院



長崎市立病院は第Ⅰ期棟が完成し、2月24日に名称を「長崎みなとメディカルセンター 市民病院」と改め開院しました。

長崎のウォーターフロントである水辺の森公園や長崎港など海と緑に囲まれた美しい環境の中に位置しています。新しくなった病院の環境で、最高の医療を提供することにより「患者さんとそのご家族から、職員とその家族から、そして地域から信頼され、愛される病院となる」ことを目指しています。



新病院では、①救命救急医療、②高度・急性期医療（脳血管疾患医療、心疾患医療、がん医療）③周産期医療、④政策医療（災害医療、結核医療、感染症医療）を提供します。さらに、2016年5月のグランドオープン（第Ⅱ期棟完成）を目指して準備を進めています。

看護部では、高度・急性期医療に対応するため、昨年度より、7：1看護、2交代制勤務を導入しました。本年4月1日には、看護師66名（新卒者49名、既卒者17名）を迎え、全看護師（助産師等含）は400名になりました。この3年間で採用した約110名の新人看護師たちが成長して大きな力を発揮できることを期待しているところです。

主体的に学び成長し続ける看護職員と医師をはじめ他職種とが互いの役割を尊重し合い、それぞれの専門性が最大限に発揮できる関係を築き、患者さんにより安全・安心で確実な医療を提供できる組織になるよう職員一丸となって努力しています。

文責 野口静子

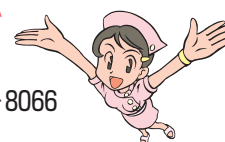


たくさんの応募
お待ちしております。

my病院・施設を紹介してみませんか？

「これが自慢！うちならでは！頑張ってます!!」なんでもOKですよ。

応募方法はこちら → hyk.renmei-nagasaki@shore.ocn.ne.jp または Fax (0957) 49-8066



要望書提出

自由民主党看護問題対策議員連盟
 伊吹 文明会長へ
 日本看護協会会長 坂本 すが
 日本看護連盟会長 草間 朋子
 両会長で下記の要望書を提出しました。



平成26年 4月18日

1. 都道府県の看護職員確保策に対し、新たな財政支援制度(基金)の確実な活用
2. 看護職の労働条件。環境の整備
3. 総合的な訪問看護師確保対策の策定・実施
4. 特定行為に看護師の研修制度の実現
 —保健師助産師看護師法の一部改正法案の早期成立—

是非
出席しましょう

平成26年度

長崎県看護連盟通常総会のおしらせ

日時 平成26年 7月 5日(土) 13:00~16:30
 場所 ながさき看護センター

編集 後記

新年度にはいり広報委員も1名交代してのスタートになりました。
 今年は連盟活動の広がりにより発信していけたらと考えています。本号から県選出の国会議員の先生方のメッセージを掲載することにしました。
 会員の皆様の期待にそった連盟だよりの編集に努めてゆきたいので、皆様のご意見をお待ちしております。
 広報委員一同